
■ 質問

設計GL、及び設計GLに関連するデータの 設定方法を教えてください。

■ 回答

設計GL、及び設計GLに関連するデータの 設定方法は下記によります。

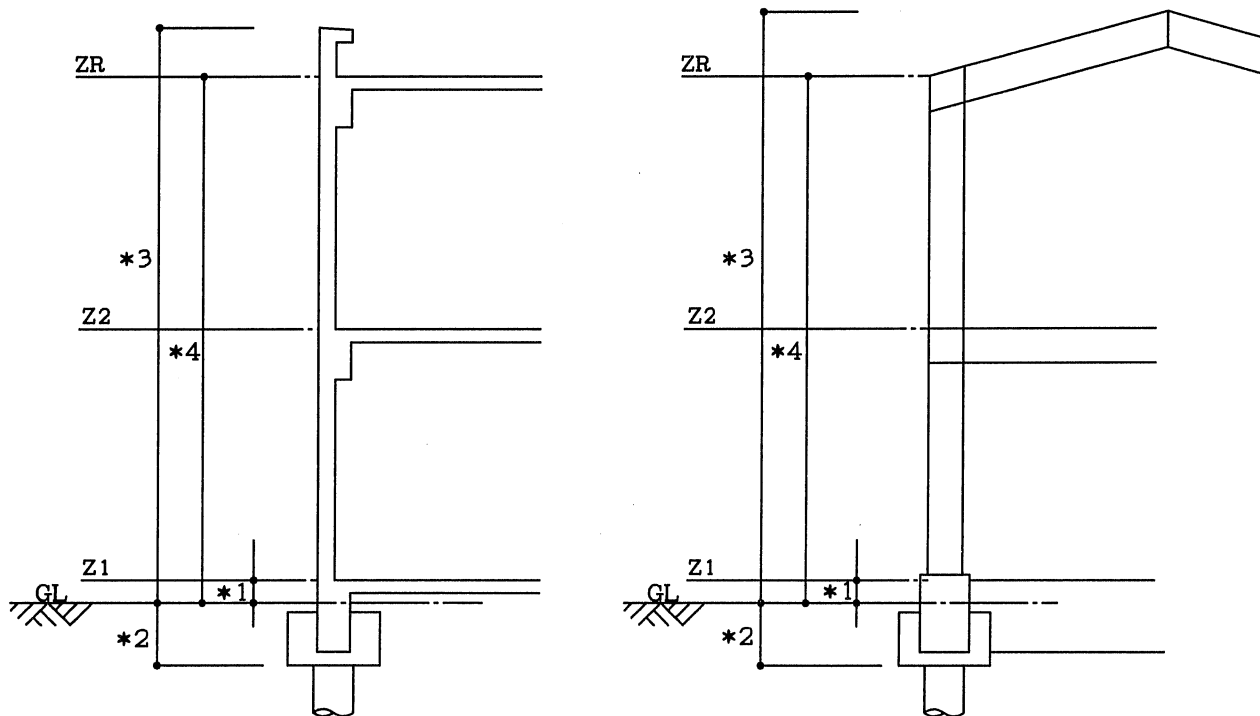
- ・ (*n) は次頁図を参照して下さい。
 - ・ *1～*4 は「荷重条件(1)」ダイアログで 設定します。
- *1 地上 1 階床の地盤面からの高さ(mm)
高さを設定することにより、(*3 ルート判別用建物高さ)に反映されます。
- *2 基礎底深さ(mm)
計算書 1.1 構造設計概要に書き込むデータであり、直接計算に反映するデータではありません。 但し基礎計算では別個に、GLと基礎部分とのレベルを設定します。
([No.7101] ・ [No.7102] ・ [No.7205] 参照)
- *3 ルート判別用建物高さ(mm)
パラペット高さ、棟高さ等を考慮して直接入力します。入力を省略した場合はパラペット高さ、棟高さ等は考慮されません。
- *4 ルート判別用軒の高さ(mm)
入力を省略した場合は(*1 地上 1 階床の地盤面からの高さ)と階高より計算します。
- *4 固有周期計算用建物高さ(mm)
入力を省略した場合は(*1 地上 1 階床の地盤面からの高さ)と階高より計算します。
- *5 パラペットの高さ(mm)
メインメニュー・計算条件 → 計算書(基本データ) → 「建物概要」ダイアログ表示
→ パラペット高さ入力
※ 計算書 1.1 構造設計概要に書き込むデータであり、直接計算に反映するデータではありません。

(参考図) [「荷重条件(1)」ダイアログ]

地下階数	<input type="text" value="0"/>	
塔屋階数	<input type="text" value="0"/>	
地上1階床の地盤面からの高さ(mm)	<input type="text" value="0"/>	*1
建築面積(m ²)	<input type="text" value="0"/>	
延べ面積(m ²)	<input type="text" value="0"/>	
基礎底深さ(mm) GL-	<input type="text" value="0"/>	*2

0は自動計算を示す。ルート判別用軒の高さを省略した場合、建物高さよりルート判別を行う。

ルート判別用建物高さ(mm)	<input type="text" value="0"/>	*3
ルート判別用軒の高さ(mm)	<input type="text" value="0"/>	*4
固有周期計算用建物高さ(mm)	<input type="text" value="0"/>	*4
鉄骨造の階の高さの比率	<input type="text" value="0"/>	
ルート判別用スパン長さ(mm)	<input type="text" value="0"/>	
塔状比 X	<input type="text" value="0"/>	
Y	<input type="text" value="0"/>	



計算書出力

§ 1. 一般事項

1. 1 建築物の構造設計概要

建築場所				主要用途		
階数				構造種別		
建築面積	軒の高さ	*4 m	GLの高さ	Z1- *1 mm	工事種別	
延べ面積	建物高さ	*3 m	パラベットの 高さ	*5 mm	増築予定	
構造	主要スパン	X方向			Y方向	
基礎形式				基礎底深さ	GL- *2 m	